

エコアクション21

2021年度 環境経営レポート

(活動期間:2021年9月～2022年8月)



塗装・防水・看板 ー美・意・識・感・覚ー

 株式会社日立塗互店

作成日:2022年12月1日

改定日:2023年5月26日

目次

1. 事業活動の概要
2. 環境経営方針
3. 環境経営目標
4. 環境経営の実施計画の実績及びその評価
5. 環境経営の活動の取組結果の評価及び次年度の取組内容
6. 環境関係法規への違反・訴訟等の有無
7. 代表者による全体評価と見直しの結果

1. 事業活動概要

1.1. 事業所名称及び代表者氏名

事業所名称 株式会社 日立塗工店
代表者氏名 代表取締役 佐藤雅彦

1.2. 所在地及び電話番号

所在地 〒317-0072 茨城県日立市弁天町2丁目2番3号
電話番号 0294-22-1515
FAX番号 0294-22-0702

1.3. 環境管理責任者及び事務局

環境管理責任者 佐藤 祐太
事務局(担当者連絡先) 佐藤 裕美

1.4. 事業内容

建設業(建築工事業、塗装工事業、防水工事業、とび・土工工事業、解体工事業)

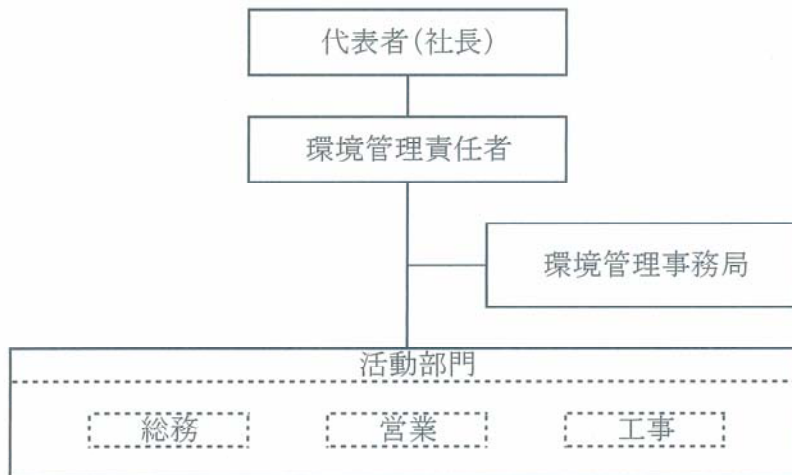
1.5. 事業規模

資本金 2,000万円
設立年月日 昭和25年12月
従業員数 13名
延べ床面積 746.52㎡
事業年度 9月1日から8月31日まで
売上高 2020年8月期 224百万円
2021年8月期 234百万円
2022年8月期 310百万円

1.6. 対象範囲(認証・登録範囲)

- ・事業活動 建築工事業、塗装工事業、防水工事業、とび・土工工事業、解体工事業
- ・対象事業場 本社

1.7.実施体制図



役割・責任権限	
代表者(社長)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する総括責任 ・環境への取組を実施する為に必要な、人員、設備、費用等を用意 ・環境管理責任者を任命 ・環境方針の策定・見直しと社員への周知 ・環境目標及び環境活動実施計画書を承認 ・環境関連法規等の取りまとめ表の承認 ・代表者による全体の評価と見直しの実施 ・環境活動レポートの承認
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・経営システムの構築・実施・管理 ・実務上の権限を代表者から委任される ・環境目標及び環境活動実施計画書を確認 ・環境活動の取組状況を代表者に報告 ・環境関連法規等の取りまとめ表の作成・遵守評価の実施 ・環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施 ・従業員に対する教育訓練の実施 ・環境活動レポートの確認 ・環境活動レポートの作成・公表 ・問題点の発見をしたら不適合・是正処置報告書を活動部門へ報告する ・環境経営システムへの自主的・積極的に参加
環境管理事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・環境目標及び環境活動実施計画書を作成 ・環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの取りまとめ ・環境活動のチェックリストへの記録運用管理 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境負荷を把握するため使用量の記録(表作成) ・実質上の手順書の作成 ・環境経営システムへの自主的・積極的に参加
活動部門	<ul style="list-style-type: none"> ・環境方針を理解し、環境への取り組みの重要性の自覚 ・環境経営システムへの自主的・積極的に参加 ・想定した緊急事態対応の手順書のテスト・訓練 ・問題点の発見・是正・予防処置に対応する ・産業廃棄物の手配を総務部門に依頼(工事) ・産業廃棄物の委託業者への依頼(総務) ・主な塗料の管理・記録(総務) ・グリーン購入の管理・記録(総務) ・該当するSDSの管理・記録(総務) ・環境改善への意見提案や環境問題・異常時の報告

2. 環境経営方針

環境理念

当社は昭和25年12月1日創業以来、塗装に関する専門工事会社として、常に地域とともに歩んで参りました。

事業活動や工事業活動を通じて環境負荷の削減を推進し、地域貢献として積極的にボランティアに参加し社会奉仕に取り組み、自主的に環境経営に取り組み、継続的に環境負荷の削減に取り組みます。

益々地域に愛される企業を目指して、以下の三つの「できる」を約束します。

- 1.満足できる品質
- 2.納得できる価格
- 3.安心できる保証

基本方針

当社は、塗装、防水、リフォーム工事を行う事業者として、地球環境保全の重要性を認識し事業活動のあらゆる面で環境の汚染防止及び資源の有効利用に取り組み、環境との共生調和を目指し、以下の基本方針を定めます。

1. 環境等、関連法令を遵守し、環境汚染の未然防止に努めます。
2. 事業運営に伴い使用される電気・化石燃料・水等のエネルギーの削減に取り組み、環境への負荷の軽減に努めます。
3. 廃棄物を適正に管理し、分別、リサイクルを推進し、排出量の低減に貢献します。
4. 環境配慮商品使用の比率を高め、グリーン調達を推進します。
5. 化学物質の適正管理を進めます。
6. 環境経営システムを継続的に改善します。
7. 地域の美化の一環として花壇の整備やらくがき消し等社会奉仕に取り組みます。
8. 全従業員に、環境負荷の削減に積極的に取り組めるよう環境方針を掲示し、周知に努めます。

制定年月日	平成22年 8月10日
改訂年月日	令和 3年 9月29日
改定年月日	令和 5年 4月19日

株式会社 日立塗工店

代表取締役 佐藤 雅彦

3. 環境経営目標

環境管理責任者:佐藤祐太

NO	環境目標(項目)	単位	実績	目標値/削減率(対実績)			担当者	責任者
			2年平均値	2020年度	2021年度	2022年度		
			2018年9月～ 2020年8月	2020年9月～ 2021年8月	2021年9月～ 2022年8月	2022年9月～ 2023年8月		
1	二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	25,340	25,087	25,087	25,036	佐藤裕美	佐藤祐太
				1.0%	1.0%	1.2%		
	購入電力の削減	kWh	15,456	15,301	15,301	15,271	森田侑香里	
				1.0%	1.0%	1.2%		
	ガソリン使用量の削減	ℓ	4,676	4,629	4,629	4,620	小澤由香里	
				1.0%	1.0%	1.2%		
	軽油使用量の削減	ℓ	2,139	2,118	2,118	2,113	小澤由香里	
				1.0%	1.0%	1.2%		
2	廃棄物排出量の削減	kg	9,880	9,781	9,781	9,761	川端邦央	
				1.0%	1.0%	1.2%		
3	水使用量の削減	m ³	147.5	146	146	146	和田一彦	
				1.0%	1.0%	1.2%		
4	グリーン購入の拡大	%	65.0	66.3	66.6	66.6	森田侑香里	
				-2.0%	-2.5%	-2.5%		
5	環境貢献型塗料の普及 (長寿命型塗料の使用推進)	%	19.0	19.4	19.5	19.5	佐藤十王	
				-2.0%	-2.5%	-2.5%		
6	化学物質の削減(適正管理)	t	0.62	0.61	0.61	0.60	森田侑香里	
				1.0%	1.0%	1.2%		
7	社会奉仕活動	件	4.0	4.0	4.0	4.0	佐藤裕美	
				0.0%	0.0%	0.0%		

備考 1) NO1とNO3のは、限界値までできているが、活動計画表で記録し、使用が多い時は原因を考えCO2削減に努める。

2) NO4とNO5は、実績が積み上がってきたので年間の購入及び施工件数に対する割合を数値にして決定する。

3) 化学物質の削減は、商品である塗料の販売量を削減できないため適正管理とした。但し、環境負荷低減活動としては環境貢献型塗料の普及を行う。

4) 二酸化炭素実排出係数は、2018年度の(株)東京ガス電気 0.432kg-CO₂/kWhを使用する。

4. 環境経営の活動実施計画の実績及び評価

目標	行動計画	実施評価	2021年度目標		2021年度実績		目標の達成状況	
			目標値A	削減率	実績値B	達成率B/A		
1. 二酸化炭素排出量削減(kg-CO2)	購入電力	△	25,087	1%	31,602	79%	未達成	
	ガソリン使用量	△						
	購入電力の削減(kWh)	冷暖房設備の設定温度の適温化(夏27℃・冬22℃)	○	15,301	1%	15,437	99%	未達成
		長時間退席するときは、PCの電源をOFFまたはスタンバイにする	◎					
		事務所照明の消灯徹底(LED交換)	◎					
		休憩室・トイレ等照明の使用最小限化	◎					
		残業時使用照明の最適・最小化	○					
	ガソリン使用量の削減(ℓ)	アイドリングストップ運動	◎	4,629	1%	6,434	72%	未達成
		急発進・急加速を抑制	○					
		車両整備(タイヤ空気圧・オイル交換等)の徹底	○					
		高圧洗浄機・コンプレッサー・発電機など現場共有機の定期点検実施	○					
	軽油使用量の削減(ℓ)	洗車・整理整頓・アルコール除菌の推進	○	2,118	1%	3,860	55%	未達成
		車両更新(低燃費車)	○					
移動距離の長短		○						
燃費の管理記録		○						
2 廃棄物排出量の削減(kg)	ゴミの再資源化	○	9,781	1%	20,559	48%	未達成	
	再資源分別置き場の徹底	◎						
	使用済み用紙の裏紙利用	◎						
	使用済み塗料缶のリサイクル	◎						
	ミスプリントの削減	○						
3 水使用量の削減(m3)	不必要に使用しない	◎	146.0	1%	147.0	99%	未達成	
	定期的な漏水確認	○						
	清掃、アルコール消毒の徹底	◎						
4 グリーン購入法対象品の拡大(%)	事務用品の積極的購入の推進	○	66.6	-2.5%	58.0	87%	未達成	
	エコ製品を積極的に購入する	○						
	詰め替え製品の利用	○						
5 環境貢献型塗料の普及(%)	ホームページなどで宣伝する	○	19.5	-2.5%	25.6	131%	達成	
	現場主任管理	○						
6 化学物質の適正管理(t)	PCにて塗料管理	○	0.61	1%	0.26	235%	達成	
7.社会奉仕活動	落書き消し隊参加	◎	4	0%	4	0%	達成	
	使用済切手・ペットボトルキャップ・プルタブの寄付	◎						
	社屋外植栽の手入れをする・特別支援	◎						
	社屋外近辺の清掃	◎						

◎:完全に組み入れている ○:ある程度組み入れている(半数)

△:組み入りが足りない(少々) ×:組み入っていない

5. 環境経営の活動の取組結果の評価及び次年度の取組内容

目標	行動計画	実施評価	2022年度目標		評価及び次年度の取組内容	
			目標値	削減率		
1 二酸化炭素排出量削減(kg-CO ₂)	購入電力	△	25,036	1.2%	電気自動車の売却の影響で削減率は前回より高くなったが、車両の増車の影響でガソリン及び軽油は、排出量削減に反映されなかった。	
	ガソリン使用量	△				
	購入電力の削減(kWh)	冷暖房設備の設定温度の適温化(夏27℃・冬22℃)	○	15,271	1.2%	電気自動車の売却に伴い、消費電力の削減に繋がってはいる。天井電灯は建屋内使用箇所をLEDに交換したが、削減率がなかなか伸びない。エアコンの温度管理を実施し使用量と料金の把握をしその都度対応する。就業時間なども影響するので効率化に努める。
		長時間退席するときは、PCの電源をOFFまたはスタンバイにする	◎			
		事務所照明の消灯徹底(LED交換)	◎			
		休憩室・トイレ等照明の使用最小限化	◎			
		残業時使用照明の最適・最小化	○			
	日産リーフ車の適切な充電	-				
	ガソリン使用量の削減(ℓ)	アイドリングストップ運動	◎	4,620	1.2%	増車によりガソリンの使用量が大幅に増えたため目標を達成できなかった。削減を意識し使用量と燃費の記録により把握しその都度対応する。
		急発進・急加速を抑制	○			
		車両整備(タイヤ空気圧・オイル交換等)の徹底	○			
		高圧洗浄機・コンプレッサー・発電機など現場共有機の定期点検実施	○			
	軽油使用量の削減(ℓ)	洗車・整理整頓・アルコール除菌の推進	○	2,113	1.2%	
車両更新(低燃費車)		○				
移動距離の長短		○				
燃費の管理記録		○				
2 廃棄物排出量削減(kg)	ゴミの再資源化	○	9,761	1.2%	工事件数に比例し産業廃棄物処理量が増えた。削減に取り組む施策は今まで通り記録行動を維持する。	
	再資源分別置き場の徹底	◎				
	使用済み用紙の裏紙利用	◎				
	使用済み塗料缶のリサイクル	◎				
	ミスプリントの削減	○				
3 水使用量の削減(m ³)	不必要に使用しない	◎	146	1.2%	削減を意識し無駄な使用をしないことを周知し、使用料の記録と料金等を把握しその都度対応する。	
	定期的な漏水確認	○				
	清掃、アルコール消毒の徹底	◎				
4 グリーン購入法対象品の拡大(%)	事務用品の積極的購入の推進	○	66.6	-2.5%	事務用品等の購入が少なかったため前年度より削減率の伸びがみられなかった。継続維持取組む。	
	エコ製品を積極的に購入する	○				
	詰め替え製品の利用	○				
5 環境貢献型塗料の普及(%)	ホームページなどで宣伝する	○	19.5	-2.5%	工事件数に反映しているもので、積極的に環境貢献型塗料の営業を強化する。	
	現場主任管理	○				
6 化学物質の適正管理(t)	PCにて塗料管理	○	0.60	1.2%	材料の入庫缶数の確認を各自表に記入し在庫管理含め活動に取り組んでいる。継続維持取組む。水性塗料の推奨、油性塗料の削減に取り組む。	
7 社会奉仕活動	落書き消し隊参加	◎	4	0%	社外近辺の環境整備と環境美化に取り組む。社会福祉事業の一環として、障害を持つ方の就労作業としている寄せ植えプラントナーを定期購入。エコキャップ運動、使用済み切手の寄附など継続する。	
	使用済み切手・ペットボトルキャップ・プルタブの寄付	◎				
	社屋外植栽の手入れをする	◎				
	社屋外近辺の清掃	◎				

*削減率 表示の為、現% 増-%で表示

6. 環境関係法規への違反・訴訟等の有無

1. 当社に適用される法規制等の遵守状況

	環境関連法規等	対象	要求事項	評価対象	評価内容	評価結果
1	廃棄物処理法	産業廃棄物	委託先の許可証確認	廃棄物委託関係一覧	期限切れなし	○
			委託契約の締結	廃棄物委託関係一覧	5社との契約書あり	○
			マニフェスト票の管理	マニフェスト票	A、B、D、E票確認	○
			産業廃棄物管理票交付等状況報告	産業廃棄物管理票交付等状況報告書	保存期間5年間	○
			保管の基準	保管場所の確保・種類管理者名連絡先記入の掲示版設置	提出 基準に従い確認	○
2	PRTR法	指定化学物質	SDSの取り寄せ及び提供	PRTR対象物・非対象物(製品名称&整理番号)綴り保管	SDSの確認	○
3	消防法	危険物貯蔵所	設置届出	危険物貯蔵所設置許可申請書	評価対象なし	-
			貯蔵品と指定数量(4.082未満)の届出	危険物貯蔵所保管品一覧表	評価対象なし	-
			定期点検	危険物貯蔵所定期点検表	随時確認	○
4	建設リサイクル法	分解・解体工事	解体工事業の登録	建設業法の許可申請	申請日	○
			技術管理者の選任	有資格者証明書	証明書の確認	○
			元請負業者から発注者への事前説明	解体工事等の計画書	計画書の確認	○
			建設工事請負契約書	リサイクル工事該当契約書 別表3添付	評価対象なし	-
			下請負業者への告知	下請負業者告知書	評価対象なし	-
			完了報告	再生資源化等が完了した年月日	完了日	-
				再生資源化等をした施設の名称及び所在	評価対象なし	-
				再生資源化等が完了した年月日	評価対象なし	-
				再生資源化等をした施設の名称及び所在	評価対象なし	-
				再生資源化等が完了した年月日	評価対象なし	-
再生資源化等をした施設の名称及び所在	評価対象なし	-				
再生資源化等に要した費用	金額	-				
5	家電リサイクル法	家庭用空調機、テレビ、洗濯機、冷蔵庫	廃棄時の適正処理	家電リサイクル券	該当なし	-
				廃棄物処理費用	金額	-
6	フロン排出抑制法	業務用空調機	運用時のフロンの適正処理	簡易点検(点検表)	フロンの漏れ発見(3か月毎)	○

評価結果 ○: 遵法 ×: 不適合(是正) -: 評価対象外

2. 違反、訴訟等の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟はありませんでした。

7. 代表者による全体評価と見直しの結果

1. 環境管理責任者から代表者への報告内容

	項目/確認文書・記録	報告内容
1	環境経営目標活動 環境目標一覧表 2021年度環境活動計画・実績表	今年度は、車両の入れ替えや増車等の影響もあり、二酸化炭素の排出量の削減が未達成だった。工事件数が増えたことで、廃棄物の処理量の搬出に反映されたため削減率が未達成だった。環境貢献型塗料を積極的に推奨、化学物質の削減にも反映できた。
2	環境関連法規等の状況及び順守評価 環境関連法規等の取りまとめ及び順守評価	該当する法令について、順守することができた。
3	問題点の是正・予防 不適合・是正処置報告書	購入電力の削減は、電気自動車の売却、LED蛍光灯交換などの是正処置をした。ガソリン使用量は、車両台数の増加等が考えられるので、各自の燃費報告管理を基に都度個別に対応する。
4	外部苦情等 環境情報・対応記録	特になし
5	その他	

2. 代表者から環境管理責任者への指示事項

	項目	変更の必要性/指示事項
1	環境経営方針	変更の必要性 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 (該当項目を■)
2	環境経営目標及び経営計画	変更の必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (該当項目を■) 環境経営目標の実績値の見直しを検討し、改定した目標値で活動を継続する。
3	実施体制	変更の必要性 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 (該当項目を■)
4	その他	